

導入サービス

リスク & コンプライアンス
コンサルティングサービス

内容 **コンプライアンス
マニュアルのリニューアル**

企業情報

株式会社 安藤・間

業種：建設業
規模：3,500 ~ 4,000人
拠点：47カ所（国内）、14カ所（海外）
グループ会社：3社（国内）、3社（海外）
※2021年4月30日現在



安藤ハザマ 監査部 コンプライアンスグループ 様 コンプライアンスマニュアルを大幅にスリム化し、 行動規範を“よりわかりやすく”全社に浸透させる

—今回、コンサルティングサービスを検討されたきっかけを教えてください。

元々「コンプライアンスマニュアル」は当社のコンプライアンス推進に不可欠なツールですが、そのマニュアルは116ページという膨大な量のものでした。これは安藤建設と間組が合併したことにより、それぞれが必要な内容を文書化したためです。しかし、目的は、膨大で立派なマニュアルを作るのではなく、従業員に浸透させることですので、教育も含めて考えた場合に、このボリュームを全社に浸透させるのは難しいものがありました。

—レクシスネクシスのサービスを最終的に選定された理由を教えてください。

所管部門である監査部がマニュアルに手を入れようとした場合、必要と思われるルールを追加したりすることは出来るのですが、すでに存在している内容を削ることは当事者として判断が難しいという問題があ

りました。また、コンプライアンスは固定的、画一的なものではなく、常に最新の事例、トレンド等の反映も重要になってくると思います。そこで、業界内外の知見を持った外部の目、という観点でレクシスネクシスにコンサルティングをお願いしました。

—サービスを導入されて得られた効果や今後の取り組みについて教えてください。

まずは、最新の要件として必要な部分を明文化出来たことと、使いやすいボリュームにまとめ直せたことが成果です。会社として従業員に「守るべきは何か」を理解してもらうことが重要と考えているのですが、例えば1時間の研修の場合にはどれだけのことを伝えられるでしょうか。今回のマニュアルのリニューアルではそういった個別の活用はもちろん、年間通して実施している各役職の研修、新入社員・中途社員研修等、色々な部分で効果的に活用できると考えています。

課題・目的

- 膨大すぎるマニュアル (116ページ)
- 一般従業員に認知されない
- 限られた研修時間で活用しづらい

成果

- マニュアルのスリム化 (29ページ)
- 全社的なコンプライアンスマインドの向上
- 年間のコンプライアンス研修に活用

導入決断の理由

- 「利用する」というマニュアル本来の機能に特化
- 業界内外の事例やトレンド等の知見

コンプライアンスマニュアル
リニューアルの概要

リスク&コンプライアンス
コンサルティングサービス

今回のコンサルティングサービスでは、116ページあった既存のコンプライアンスマニュアルの中身を精査。行動規範として必要なことや、理解しやすいボリューム感を重視して、29ページのマニュアルとしてリニューアルいたしました。

お客様

既存
コンプライアンス
マニュアル
116ページ

New
バージョン
コンプライアンス
マニュアル
29ページ

再構築&
スリム化

レクシスネクシス

ヒアリング・チェック

- 行動規範・ポリシーの反映
 - 法律関連の話をわかりやすく記述
 - 業界内外の事例・トレンドの知見
- ……他